

一体的実施及び地域職域連携等の質の向上を図るための栄養・食生活分野における食環境整備実態調査業務
委託公募型プロポーザル審査評価基準表

- 1 評価項目、評価着眼点及び配点は、下表のとおりとし、各選定委員（5名）が採点する。
- 2 辞退者及び失格者を除いた者のうち、最高点と評価した選定委員が最も多かった者を契約候補者とする。
- 3 2に該当する企画提案者が複数あった場合は、各選定委員による評価の合計点の平均点が最も高い者を契約候補者とする。
- 4 3に該当する企画提案者が複数あった場合は、選定委員会で審議の上、契約候補者を特定する。
- 5 2，3及び4に関わらず各選定委員による評価の合計点の平均点が60点未満の場合は、候補者として選定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

(100点満点)

評価項目		評価の着眼点	配点	
1	業務内容の理解度	・委託業務の目的や内容について十分に理解しているか。	15	
2	庁 食 内 品 ・ ア 市 ク 町 セ 等 ス の に 健 係 康 な 実 食 態 事 調 ・ 査	①先行研究調査	・調査設計は、具体性・妥当性・実現可能性があり、優れているか ・必須項目を得られる内容であるか	10
		②行政機関等の関係調査分析	・調査設計は、具体性・妥当性・実現可能性があり、優れているか ・必須項目を得られる内容であるか	10
		③県庁内関係部局及び市町関係部局へのアンケートやヒアリング調査	・調査設計は、具体性・妥当性・実現可能性があり、優れているか ・必須項目を得られる内容であるか	15
		④小売店などへのアンケートやヒアリング調査	・調査設計は、具体性・妥当性・実現可能性があり、優れているか ・必須項目を得られる内容であるか	10
3	自然に健康になれるとちぎ食の環登録事業重点テーマに関する施策展開調査	・調査設計は、具体性・妥当性・実現可能性があり、優れているか ・必須項目を得られる内容であるか	5	
4	過去に類似の業務で良好な実績を上げているか、同等の成果が期待できるか 委託業務を安定的に遂行できる実施体制、実施スケジュール等の業務環境となっているか		15	
5	業務を遂行するために必要な専門的知識を有しているか 調査設計や解析等に関わる有識者等の設定は適切であるか		10	
6	食環境づくりの発展性が見込めるオリジナリティーのある視点はあるか		5	
7	業務内容に見合った適切な経費であるか		5	
合 計			100	

(選定委員)

選定委員は、次の5名とする

	所 属	役 職
1	栃木県保健福祉部健康長寿推進課	課長
2	栃木県保健福祉部健康長寿推進課	健康づくり推進班長
3	栃木県保健福祉部健康長寿推進課	課長補佐（総括）
4	栃木県保健福祉部地域福祉課	地域共生社会担当（GL）
5	栃木県農政部農政課	食育・地産地消担当（GL）